

研究機関名：国立大学法人東京海洋大学

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る  
活用実績報告書（令和7年度）

## 1. 実施状況

①事業名	②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数（人）	③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額（円）	④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額（円）
環境研究総合推進費・独立行政法人環境再生保全機構	1人	1,740,000円	1,740,000円
周波数資源の有効活用に向けた高精度時刻同期基盤の研究開発・総務省	1人	1,200,000円	1,200,000円
創発的研究支援事業・JST	1人	700,000円	700,000円
合計	3人	3,640,000円	3,640,000円

## 2. 確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

- ・研究者の処遇改善等に資するため、直接経費から人件費として支出した額の70%の範囲内で、インセンティブとして特別手当や研究室の環境整備等のための予算配分を行い、研究者のモチベーションの向上及びパフォーマンスの向上を図った。
- ・確保された財源の30%を本学の共用研究設備・機器等に配分し研究力強化の充実を図った。

## 3. 策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等のURLを記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。

<https://www.kaiyodai.ac.jp/research/docs/post-3.html>